

# 推薦医療機関における指針充足状況等 について

# 宮 城 県

岩沼医療圏	
人 口	約 16 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮城県立がんセンター（平成 14 年 3 月 26 日）
備 考	<p>（県拠点病院として 2 病院推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県立がんセンターは、総合的ながん医療情報の収集、分析及び発信を、東北大学医学部附属病院は、がん専門医の教育機能、一般医の資質向上といった人材育成を担うなど、役割を分担し、相互に連携して県拠点病院としての役割を担う。</li> </ul>
<b>宮城県立がんセンター</b>	
新規・更新の別	地域がん診療拠点病院として指定済（平成 14 年 3 月 15 日）。
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	383 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	3,885 名 （92.7%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

仙台医療圏	
人 口	約 102 万人
既指定がん診療連携拠点病院	労働者健康福祉機構 東北労災病院（平成 15 年 8 月 26 日）
備 考	<p>（県拠点病院として 2 病院推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同上。</li> </ul> <p>（複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口が多い。</li> <li>隣接する拠点病院のない医療圏（塩釜医療圏、黒川医療圏）をカバーする。</li> </ul>
<b>東北大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,196 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,934 名 （34.3%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	650 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	3,115 名 （25.1%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 秋 田 県 No. 1

<b>大館・鹿角医療圏</b>	
人 口	約13万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>大館市立総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	375床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	900名 (16.2%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

<b>能代・山本医療圏</b>	
人 口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>秋田県厚生農業協同組合連合会 山本組合総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	470床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	703名 (10.3%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

# 秋 田 県 No. 2

<b>秋田周辺医療圏①</b>	
人 口	約43万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	<p>(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋田県の人口(114万人)のうち38%が秋田周辺医療圏に集中している。</li> <li>・県内におけるがん全体の手術件数はこの地域で約5割。</li> </ul> <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担、拠点病院のない隣接する医療圏との関係等に関する説明なし。</li> </ul>
<b>国立大学法人 秋田大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	574床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,019名 (25.8%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年度中に院内がん登録を必ず実施。</li> <li>・平成18年度中に緩和ケアチームを必ず整備。</li> <li>・平成18年度中に腫瘍センターを必ず整備。</li> <li>・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。</li> </ul>
<b>秋田赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	496床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,097名 (18.0%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> <li>・相談支援センター(相談室)は整備されているが、相談室に専任の相談対応者なし。</li> </ul>
<b>市立秋田総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,317名 (29.5%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器がん以外、院内がん登録を行っていない。</li> </ul>

# 秋 田 県 No. 3

秋田周辺医療圏②	
医療法人明和会 中通総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	491床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,673名 (21.1%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
秋田県厚生農業協同組合連合会 秋田組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	477床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,119名 (13.2%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 秋 田 県 No. 4

<b>本荘・由利医療圏</b>	
人 口	約12万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>秋田厚生農業協同組合連合会 由利組合総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	554床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,805名 (17.6%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・大腸がん、胃がん、乳がん以外、院内がん登録を行っていない。
<b>医療法人青嵐会 本荘第一病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	160床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	220名 (8.2%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・大腸がん、胃がん、乳がん、肺がん以外、院内がん登録を行っていない。

<b>大曲・仙北医療圏</b>	
人 口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>秋田厚生農業協同組合連合会 仙北組合総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	608床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,162名 (14.0%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

秋 田 県 No. 5

横手・平鹿医療圏	
人 口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>秋田厚生農業協同組合連合会 平鹿総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	640床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,152名 (13.8%)
指定要件の充足度	・相談支援センター(医療相談室)は整備済みだが、専任の相談対応者なし。
<b>市立横手病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	250床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	221名 (5.5%)
指定要件の充足度	・胃がん、大腸がん、乳がん、肝胆道がん以外、院内がん登録を行っていない。

湯沢・雄勝医療圏	
人 口	約7万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>雄勝中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	748名 (13.1%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。

# 山 形 県

村山医療圏	
人 口	約58万人
既指定がん診療連携拠点病院	山形県立中央病院（平成15年8月26日）
備 考	<p>（複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山医療圏は、山形市を含む14市町にまたがり、圏域人口が約60万人と県人口の半数を占め、1次医療機関や他の2次医療機関からの紹介等はこの3病院にそれぞれ集中しているため。</li> </ul> <p>（問題点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3病院はいずれも山形市内にあり、複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。</li> <li>・隣接する最上医療圏、置賜医療圏については、現在、拠点病院はないが、今後、それぞれ1病院を推薦予定。</li> </ul>
<b>山形市立病院済生館</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	585床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	2,116名 （18.4%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>国立大学法人 山形大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	564床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	2,269名 （29.2%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

庄内医療圏	
人 口	約31万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	・今後、庄内医療圏では、今回推薦している山形県立日本海病院に加えて、1病院を推薦予定。
<b>山形県立日本海病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	524床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	1,164名 （14.7%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



# 栃 木 県 No. 1

<b>県北医療圏</b>	
人 口	約34万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・大田原赤十字病院は、主に大田原市以北のかかりつけ医との連携が確立されている。</li> <li>・塩谷総合病院は、主に矢板市以南のかかりつけ医との連携がとれている。</li> </ul>
<b>日本赤十字社栃木県本部 大田原赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,022名 (12.1%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> <li>・院内がん登録を行っていない。</li> </ul>
<b>栃木県厚生農業協同組合 塩谷総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	254床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	785名 (20.8%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> <li>・院内がん登録を行っていない。</li> </ul>

# 栃 木 県 No. 2

<b>県東・央医療圏</b>	
人 口	約74万人
既指定がん診療連携拠点病院	栃木県立がんセンター（平成15年8月26日）
備 考	<p>（複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県東・央医療圏から、宇都宮市を分離予定。</li> <li>・栃木県立がんセンター、済生会宇都宮病院、国立病院機構栃木病院の所在地は、宇都宮市である。</li> <li>・拠点病院のない県西医療圏の日光市や鹿沼市から多くのがん患者が済生会宇都宮病院、国立病院機構に入・通院している。</li> <li>・圏域の東部及び南部にがん患者が自治医科大学附属病院に入・通院している。</li> </ul>
<b>自治医科大学附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,041床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,551名 (23.0%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>栃木県済生会 宇都宮病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	644床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	3,277名 (23.1%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。
<b>独立行政法人国立病院機構 栃木病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	456床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	423名 (5.8%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。

# 栃 木 県 No. 3

県南医療圏	
人 口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域の西部を下都賀総合病院が、それ以外を獨協医科大学病院がそれぞれカバーしている。</li> <li>・拠点病院のない県西医療圏の鹿沼市から多くのがん患者が獨協医科大学病院に入・通院している。</li> </ul>
<b>獨協医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	1,125床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,724名 (26.6%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> <li>・腫瘍センターを設置していない。</li> </ul>
<b>栃木県厚生農業協同組合 下都賀総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	354床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	770名 (15.1%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> <li>・院内がん登録を実施していない。</li> </ul>

両毛医療圏	
人 口	約28万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐野厚生総合病院は、主に佐野市のかかりつけ医との連携体制が確立されている。</li> <li>・足利赤十字病院は、主に足利市のかかりつけ医との連携が確立されている。</li> </ul>
<b>佐野厚生農業協同組合連合会 佐野厚生総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	372名 (8.8%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチームなし。</li> </ul>
<b>日本赤十字社栃木県本部 足利赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	530床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,462名 (23.3%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳がん以外は、院内がん登録を実施していない。</li> </ul>

# 群馬県

<b>前橋医療圏</b>	
人口	約34万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>国立大学法人群馬大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	656床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,625名 (31.1%)
指定要件の充足度	・平成18年度中に腫瘍センターを必ず設置。 ・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。

<b>沼田医療圏</b>	
人口	約10万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・沼田医療圏と隣接する吾妻医療圏は、医療面で一体的な診療圏を形成しており、両病院には、吾妻医療圏から多数の患者が受診している。 ・吾妻・沼田医療圏には、がん治療を専門的に行う医療機関が他にない。
<b>独立行政法人国立病院機構 沼田病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	200床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	496名 (26.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>利根保健生活協同組合 利根中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	282床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	941名 (15.8%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>伊勢崎医療圏</b>	
人口	約23万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>伊勢崎市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	520床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,309名 (19.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている

# 埼玉県

<b>西部第一医療圏</b>	
人口	約165万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>埼玉医科大学総合医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	913床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,083名 (25.0%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

<b>大里医療圏</b>	
人口	約39万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>深谷赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,439名 (16.6%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 千葉県

<b>千葉医療圏</b>	
人口	約92万人
既指定がん診療連携拠点病院	千葉県がんセンター（平成14年8月13日）
備考	特記すべき事項なし
<b>千葉県がんセンター</b>	
新規・更新の別	地域がん診療拠点病院として指定済（平成14年8月13日）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	341床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,424名 (97.6%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。